

友好都市一日本柏市の訪問 ——胡鑫

幸いなことに、私は柏市青少年訪問団のメンバーに選ばれました。この訪問を通して、私は沢山の貴重なものを得ることができました。このすべては、教室で勉強できるものではなく、私にとって、貴重な財産であり、私の人生を変えるもので、よりよい自分になっていくための貴重な体験となりました。



礼儀を重んじ、習慣とする

初めて日本に着き、エレベーターに乗る時のことでした。日本人の皆さんはドアの両側で待ち、中の人たちが出てからエレベーターに乗ります。当時、私達承德から来た人は7人、そして、迎えに来た人達は3人いました。エレベーターに乗ると、少々込み合いましたが、あと2、3人乗ることができる余裕がありました。それなのに、すでにエレベーターに乗っている人も、少しあとに乗る人も、みんな謝るのです。人に迷惑をかけて、お詫びをすることは理解できますが、もともと最初に乗っていた人もお詫びをするなんて、最初は理解できませんでした。今になって、やっと、少し理解できたような気がします。それは習慣なのだと思います。柏市に何日間かしか滞在していませんが、その間に私も少しはその習慣を身につけられたような気がします。人と会うときはお辞儀をして挨拶、人にご迷惑をかけた時もお辞儀をしてお詫びするなどの習慣です。

人も、自分も気持ちが良い風習

日本では電車に乗るたびに、とても良い気持ちになります。なぜなら、中国では、電車を降りたいのに、乗る人に押し込まれ、再び押し込まれる苦い体験を何回もしているけれど、日本では、乗る人たちはドアの両側で待ち、降りる人が全員出てからののです。なんてきもちのよいことでしょう。

プライバシー重視、ルールを守る

初めてホストファミリーの家に着いた時のことでしたが、ホストファミリーの方は、私に家の案内をしてくれました。私の部屋、ほかの家族の部屋、共用部分はどこ、どの部屋は入ってはいけない、ドアの閉めた部屋に入る時にノックするなどのルールを教えてくださいました。私にとって、日本での何日かの滞在期間はとても自由で居心地の良い時間となりました。これはこれらのルールがあったから、このルールをキチンと守っているからだと思います。

勤勉さ、尊重しあう大切さ

日本の地下鉄の駅内で、インターネット上でかなり話題になった一幕を、なんと身近で体験できました。地下鉄の係員がしゃがみ込んで、車いすの人に、板で電車とホームの空いている空間を繋げ、乗車しやすくしていたのです。この胸が熱くなるような一幕、障がい者へのご配慮や本当の意味での障がい者への尊重など沢山の意味が含まれていると思います。また、空港内では、係の人は預かりの荷物を受け取り、乗客に取りやすいようにキチンと縦に並ばせていたことも、印象的でした。この勤勉さを、私たちは

学ぶべきではないでしょうか？

健康で、充実した生活

日本での食事は超一流でした。朝から肉、チーズ、パン、ヨーグルト、そして、果物、野菜、サラダなどがあり、栄養満点で、長寿に持って来いのメニューです。日本の80代の方は中国の60代に見えるというのが納得できました。聞く話によると、日本の60代は働き盛りだということです。

おもてなしの気持ち

帰国の際に、私の荷物はとっても重かったです。柏市民の皆さんの温かい気持ちが一杯積んであるのです。ホストファミリーとは短い時間でしたが、ともに過ごしてきました。この間に、私の家族や、私の趣味などのことを知り、別れの時に、沢山の私のほしいお土産を買っていただきました。私の為に、ご夫婦は、夜の1時より、早く寝たことはありませんでした。その気配り、その気持ち、そのおもてなしを思うたびに、胸が熱くなり、一生わすれることはできないと思っています。

ごみを分別し、環境を大切に

私は、日本でとっても不思議なことを発見しました。町中を探しても、ごみ箱が見つからないのです。中国では、30メートル毎にごみ箱が置いてあるのですが、日本では、各自ごみを持ち帰り、その上、かなり細かく分別して処分するのです。皆の環境保護意識が強いからこそ、建築現場も含め、町中に粉塵もないぐらい綺麗で、どこへ行っても、気持ちがよく、落ち着くのです。

公共区域で、静かな空間

日本での秩序の良さも、今回実際に体験しました。クラクションを鳴らさない、並んだ列に無理やり入らない、他人への思いやりを大切にすることです。ある日、レストランで食事をする時のことでした。レストランでお客さんは一杯で込み合っていました。が、食事をする音しか聞こえず、とても静かでした。中国では、大声でしゃべったりしている人が多く、煩いことが多いのは対症的でした。日本では、マナーを重視し、大声でしゃべらないようです。

誠実さを大切に、平和社会

日本の治安の良さについて、どこへ行っても安全で、安心だと思います。1日目、スーパーへ行った時のことでしたが、店にはカバンの持ち込みもでき、陳列した商品を盗もうとしたら簡単にできると思いますが、誰もそのような違法なことはしません。秩序の良さや民度の高さに関心しました。地下鉄の車内では、携帯でゲームを遊ぶ人があまりなくて、静かに歌を聴きながら休む人や、本を読む人ばかりでした。教養を高める貴重な時間となっていました。

教育方法の違いによって、養う能力も違う

私は、日本文化の中で、一番良いところが教育だと思います。学生に自分の興味があることを考える時間を与え、実践能力を高めることです。学生達は長期休みを利用し

て、色々な社会活動に参加します。一番印象に残ったのが、学生達には自分の考え方があり、自分の思うように実践し、コミュニケーション能力が高かったことです。

短い交流期間でしたが、私には沢山の良い思い出ができ、日本人の勤勉さと真面目さを体験し、今後、自分の成長過程で、きっと大きな役割を果たせると思います。最後になりますが、ホストファミリーの皆さん、市外事弁公室の王主任、第二高校の姜主任に心より感謝を申し上げます。このような素晴らしい機会を与えていただき、ありがとうございました。